

進路通信 3 年 vol.2

令和 4 年 5 月
進路指導室

4 月に実施したスタディサポートの結果が返ってきましたので、その分析と、進路希望調査の結果を見ていきたいと思います。

学力 GTZ 75 期生の平均は「B3」

A 1	難関大挑戦レベル	大阪公立・京都府立・神戸市外・北海道	明治・青山学院・立教・中央・東京理
A 2	国公立・中堅私立大合格レベル	兵庫県立・岡山・滋賀・広島・京都工芸繊維	関西・立命館・関西学院・京都女子・京都薬
A 3	国公立・中堅私立大合格レベル	和歌山・滋賀県立・徳島・鳥取・香川	龍谷・武庫川女子・同志社女子・大阪医薬
B 1	国公立・中堅私立大挑戦レベル	琉球・岡山県立・福井・高知工科・下関市立	近畿・甲南・京都産業・京都橘・関西外
B 2	国公立・中堅私立大挑戦レベル	公立鳥取環境・新見公立・名桜・室蘭工	摂南・大阪工・甲南女子・大和・大阪体育
B 3	4 年制大挑戦レベル	－	神戸学院・追手門学院・桃山学院・大谷
C 1	4 年制大挑戦レベル	－	大阪産・大阪電気通信・京都先端科学
C 2	4 年制大挑戦レベル	－	大阪学院・大阪成蹊・大阪商・大阪国際

大阪公立大を目指すなら「A1」、地方国公立や関関同立（同志社除く）を目指すなら「A2」、産近甲龍でも「B1」の学力が必要です。関大や近大は阿倍高生が目標とする代表的な大学（実際の入学も 50 人に上ります）ですので、もう少し努力が必要と言えそうです。

学力・学習習慣バランス タイプ①⇒タイプ③へ

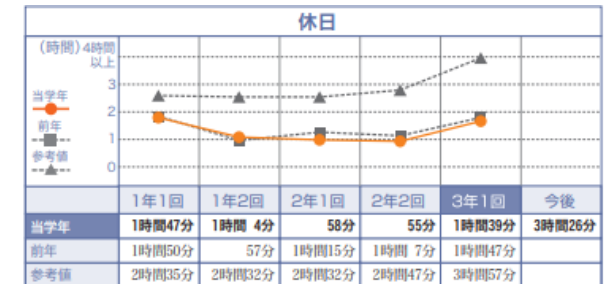
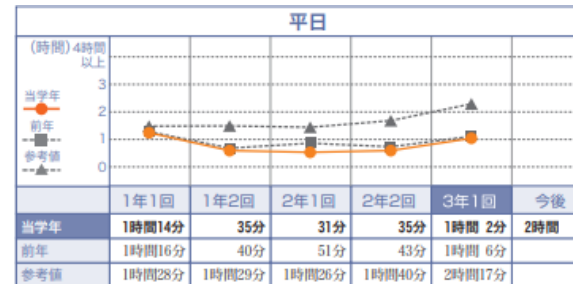
タイプ① 学習習慣「至急要改善」型 72 人 (23. 4%)	タイプ③ 受験生スタート「順調」型 102 人 (33. 1%)
タイプ② 受験生スタート「黄信号」型 82 人 (26. 6%)	タイプ④ 学習方法「至急要チェック」型 52 人 (16. 9%)

右の図は、横軸に学習習慣 GTZ、縦軸に学力 GTZ をとった時に、皆さんがどのタイプに当てはまるかを示したものです。
タイプ③が最も多く、「勉強を頑張っていて、学力が身についている」タイプです。75 期生の 3 人に 1 人は受験生として順調なスタートがきれているというデータが出ています。2 年生の 2

回目に実施したスタディサポートでは、タイプ①（学力が高いが、学習習慣がついていない）が最も多く、40%でした。3 年生になり、受験生としての意識が芽生え、学習習慣を改善している人が増えてきています。

学習時間 2 年時よりは伸びているが、まだまだ十分ではありません

さすがに 3 年生になると、家庭学習時間の伸長がみられました。ただし、進路希望調査で皆さんが回答した志望校に合格するためには、十分な時間とは言えません。



参考値は、国公立大（GTZ：A レベル）に合格した人の平均です。大阪公立大や関関同立を目標にする人は、平日 2 時間、休日 4 時間の学習時間を目標にしましょう。4 月にスタディサブリを申し込んだ人は、活用してみてください。

進路希望調査 短大、専門が減少。四大志向、国公立志向

・概要

国公立	私大	短大	看専門	他専門	公務員	就職	その他
25	231	7	7	26	1	1	6

・希望者の多い大学（8 名以上）

関西大学 4 1 近畿大学 6 6 大阪公立大学 1 1 大阪経済大学 9 龍谷大学 8

・共通テストについて（昨年度 45 人出願） 受験する 6 8 受験しない 1 1 5 未定 1 2 1

共通テストは国公立大を受験する人は必須になりますが、私大でも利用できます。私大の受験科目になっている科目だけでも受験しておけば、出願の選択肢が増えたり、特待生の要件になっていたり、受験科目を減らすことができたり、メリットがあります。志望校でどのように利用できるかよく調べたうえで、有利になるようでしたら、受験しましょう。ただし、科目によっては私大の入試問題と傾向がかけ離れていることがあるので、対策が必要になります。注意してください。

・質問

Q.「共通テストを受けるべきか」については、↑を参考に。

Q.総合型選抜（AO 入試）の受け方

A.学校によって違いますが、オープンキャンパスに参加することや、志望理由書を提出することが条件になったりします。一般的にエントリー⇒出願⇒入試の流れになります。専願の場合もあります。

（裏へ続く）

Q.作文の書き方

A.総合探求で学習する志望理由書の書き方や、期末考査後に実施する小論文・志望理由書対策講座で対策しましょう。頼れる先生に相談してみるのもよいでしょう。

Q.第1志望が決まらない

A.将来何をしたいかで選ぶことは正直難しいです。オープンキャンパスに参加したり、HP で調べたり、学校ガイドを熟読したりし、今後勉強したい分野で決める、模試を受けて学力を把握し、目指せる一番上のランクで選ぶ、取りたい資格の取れる学校にするなどが考えられます。早く決めないと、受験科目を絞って勉強することができず、受験に不利になります。

Q.好きなことで選ぶか、将来の安定性で選ぶか

A.将来の安定性は、進学先での過ごし方で決まるような気がします。進学先で好きな分野をしっかり学び、その時にしかできないような課外活動などで人生経験を積み、豊かな人間力を育むことができれば、就職活動や公務員試験がうまくいくのではないのでしょうか。その職業が将来安定かどうかは、変化の激しい今日、誰も答えることはできないでしょう。専門的な資格が必要な職業に就きたい場合は、学校や学部が絞られてしまうことがあります。

Q.指定校の数、先輩の受験方法

A.進路指導室に昨年度の指定校一覧と先輩の受験体験記（総合型選抜と学校推薦型（公募））があります。

Q.自分の知っている情報が正しいかどうか

A.不安になったら、先生や友達と一緒に確認しましょう。ただし、情報は年度が替わると変更されていることもあるため、必ず最新のもので確認しましょう。最も更新が早いのが学校のHPです。学校案内や受験ガイドの冊子は6月頃から学校に届き始めますので、進路指導室前にあるものを持って帰ってください。国公立大学や看護専門学校の場合は部数がなかったり、取り寄せが必要だったりするので、閲覧だけにしてください。

合格体験記

74期の先輩たちが受験を通して感じたこと、後輩へのアドバイスを残してくれています。懇談の時に配布される、「進路の手引き」の後ろのページにも掲載されていますが、ページの都

合上、掲載できなかった分を、進路通信で紹介していきます。

関西大学 法学部 一般選抜

せっかくこういう機会を得たので、自分がやった事、やっておけば良かった事を紹介しようかなと思います。

まずは全科目を通して言えることですが、自分が目指す志望校の過去問を1回解いてみる事が大事です。当たり前ですが、大学によって問題の出し方が異なるので、問題傾向を頭に入れるために必ずやるようにして下さい。

英語は早い段階で単語帳1冊を完璧にすることを勧めます。遅くても5月までには覚えていた方が後々楽になります。(受験後半の過去問どんどんやっていく段階で少し苦しめられました。)あと、躓くのは長文かなと思いますが、自分は300~400語程度の中文を同じものを10回程度音読するのがいいかなと思います。これによって英語の返り読みが減らせるので、得点に直結します。

現代文は解き方を参考書で知ったり、先生に解き方を教えてもらったりした後は簡単な問題からやっていき、出来るのであればどんどん過去問に手を出していいと思います。

古典は英語同様に300~600程度の単語帳を1冊完璧に、そして文法を抑えれば基本読めるようになるので、後はいろんな古文を読んで行き、慣れれば得点源になるかなと思います。

日本史は学校の進度で行くと、必ず間に合わなくなるので夏休みまでに古代から現代までの通史をやっておいた方がいいです。そして2、3週すれば少しは頭に入っていると思うので、否定的な意見もあると思いますが、志望校の日本史の過去問をやりまくる事が個人的に必須でした。(自分は1ヶ月で過去問平均5~6割から7~8割に上げました。)

最後に日本史でも少し触れましたが、学校の授業の進度、内容だけでやろうとすると関関同立はおろか産近甲龍も行けるか怪しいかなと思います。なので、家や塾でやる自習時間を1番大事にして下さい。自分は塾に行かなかったので、いろんな参考書、勉強法を試すしかなく、今思えば無駄な時間が多かったなと思います。ですがこれでも関西大学に受かったので、今自分はそんな手の高いところに届くわけが無いと諦めようとしている人は思いとどまって、少しやってみようかなと挑戦して行って欲しいです。努力をすれば必ず報われる訳ではありませんが、報われる可能性が限りなく高くなります。そして今この瞬間にも単語帳を開き、勉強しているライバルがいます。これを見た人が志望校に受かる手助けになれば自分も嬉しいです！頑張ってください！！